

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月31日

計画の名称	防災子ども安全まちづくり（防災・安全）												
計画の期間	平成31年度～平成31年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	いわき市												
計画の目標	地震・津波等、災害発生時における地域住民の生命を守るため、地域防災計画等で指定されている小学校等の周辺において、円滑な避難を行うための避難路等の整備、小学校等の通学路における関係機関が連携した合同点検等、子どもの通学時の安全対策をハード・ソフト事業を総合的推進し、防災・安全を確保した都市を形成する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	75	A	75	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	災害時における「避難路の整備による円滑な避難」及び「子ども見守り隊の増員による登下校時の子どもの円滑な避難」が可能となる。 災害時における「避難路の整備による円滑な避難」及び「子ども見守り隊の増員による登下校時の子どもの円滑な避難」が可能となる。 整備延長 / 計画延長	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	道路	一般	いわき市	直接	いわき市	-	-	小浜地区避難路1号線整備事業	現道拡幅 L=170m	いわき市						75		-
											小計						75		
											合計						75		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 いわき市において評価を実施する。	事後評価の実施時期 令和3年度
	公表の方法 いわき市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	地震・津波等、災害発生時における地域住民の生命を守るため、地域防災計画で指定されている小学校の周辺において、現道幅による避難路の整備により、円滑な避難ができるようになった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
避難路の整備については、当該事業をもって全て完了となる。	

